

2024年度 銚田市立銚田南中学校グランドデザイン

本県の教育目標

- ・一人一人の能力を開発し 豊かな人間性をつちかう
- ・じょうぶな身体をつくり たくましい心を養う
- ・郷土を愛し 協力しあう心を育てる

いばらき教育プラン

基本理念 「活力があり、県民が日本一幸せな県」

Ⅲ「新しい人材の育成」

茨城県の未来をつくる「人材」を育て、日本一子どもを産み育てやすい県を目指します

校訓

個性伸長
自主自律
研究創造
堅忍力行

銚田市の教育目標

「夢と希望をもち、未来を拓く心豊かな人づくり」

- ・一人一人の知性を磨き、夢の実現に向けて努力する態度を育てる
- ・互いの人格を尊重し、共に支え合う豊かな心をはぐくむ
- ・心身共に健康で、たくましく生きる力をはぐくむ
- ・郷土を愛し、勤労と責任を重んじ、国際社会に貢献する態度を育てる

教育目標

- 確かな学力を身に付けた創造力豊かな生徒を育てる
- 豊かな情操と愛校心に満ちた生徒を育てる
- 心身ともに健康でたくましく生きようとする生徒を育てる

目指す生徒像

- ・予測困難な未来に向けて、自分で課題を見つけ、解決方法を考え、最後まで粘り強くやり抜く生徒
- ・友達と考えを伝え合い、自分の考えを深めたり、広げたりする生徒
- ・将来を見据え、自分の可能性を信じて自己肯定感を高められる生徒

学校経営の重点

- 協動的な学びを基盤として、課題に対してより良い解決方法を考え、答えを探り、「気付き」を自覚できる学びの展開を図る。
 - ・銚田市授業スタイル2ndに基づく授業改善
 - ・実態に応じた習熟度別学習の実施

【数値目標】 授業では、自分で考え、自分から学習に取り組むことができている。
3. 39 (R5)→3. 50 (R6) [学習及び学校生活アンケートから]
- 特別活動・キャリア教育を充実させることにより、自己肯定感を高め、適切に自己決定できる生徒を育成する。
 - ・学級活動、生徒会活動の計画的実施
 - ・部活動運営方針に則った部活動の実施

【数値目標】 あなたの学級では、学級会などの時間に、自分たちで決まりなどを決めることができるようにしている。
3. 48 (R5)→3. 55 (R6) [学習及び学校生活アンケートから]

目指す教師像

- ・人間性豊かで、高い使命感のもと教育実践する教師
- ・生徒の多様性を理解し、一人一人に寄り添う教師
- ・授業改善に向け研修を重ね、より良い学びを目指す教師
- ・使命感に燃え、やる気と情熱をもった教師
- ・生徒・保護者・地域から信頼され、憧れ慕われる教師

グループ目標(国語部)

言葉による見方・考え方を働かせ、新たな気付きから自分の考えを広げ深める学習指導

グループ目標(社会部)

社会的事象の意味や意義を捉え、新たな見方・考え方を見いだす学習活動の充実

【組織目標】「生徒が気付く」授業を展開する

- 「気付き」から「できた、わかった」を実感させる授業展開
- 自己決定の場が多い授業の展開

取組の視点:①授業づくり ②環境づくり ③校務分掌

グループ目標(数学部)

数学的な見方考え方を働かせ、数学の良さに気付く授業展開

グループ目標(理科部)

気付きから課題を見だし、生徒自ら探究する指導

グループ目標(英語部)

言語活動を通した、生徒同士で気付き合う中間指導の工夫

グループ目標(音楽部)

音楽的な見方・考え方を働かせ、生活と関連させて音楽の良さに気付く学習の充実

グループ目標(美術部)

表現及び鑑賞に関する資質・能力を相互に関連させた学習の工夫

グループ目標(技家部)

生活や社会における課題に気付き、よりよい生活の実現

グループ目標(体育部)

振り返りを充実させ、自分のできたことや課題に気付く授業展開

グループ目標(特支部)

個の気付きを大切に、「わかった」「できた」の笑顔があふれる授業

グループ目標(4年部)

「生徒が気付く」授業づくりに向けた環境整備の推進

すべての子供の可能性を引き出す活力ある学校づくり

地域に開かれた学校づくり

- ・各種たより、HPIによる情報発信
- ・学校評価結果の公表
- ・関係機関、団体と連携した学習活動

保幼小中連携

- ・9年間を見通した指導体制づくり
- ・教員間、児童生徒間の交流の推進
- ・スタートカリキュラムの充実

教員の資質能力向上

- ・生徒主体の授業へ授業改善の推進
- ・1人1回以上の授業研究の実施
- ・自己目標を活用した教員評価の充実

働きやすい職場づくり

- ・風通しのよい環境づくりの推進
- ・協働による同僚性の構築の推進
- ・ボトムアップ型の働き方改革の推進